

意見の概要及び意見に対する市の考え方（考慮した結果及びその理由）

No	意見の概要	意見に対する市の考え方 (考慮した結果及びその理由)
1	<p>P21 教育センター機能の充実</p> <p>大量退職大量採用の中で、教職員の質の低下が顕著になる中、相変わらず不祥事も減らない。モラル向上の取り組みを記載すべきではないか。</p>	<p>教職員のモラル向上に関する取組につきましては、現行におきましても、年間9回開催している校長・所長会及び教頭会において、毎回議題に取り上げる等、教職員を直接指導する立場にある管理職に対する定期的な働きかけを行うとともに、各学校におきましても研修内容を県教委に報告する年間4回の定期校内研修をはじめとして適宜研修を行い、不祥事の根絶やモラルの向上に継続的に取り組んでおります。</p> <p>これらを踏まえ、あらためて「教職員のモラル向上」の取組について実施方針の中に明記することは行いませんが、今回ご示唆いただいたご意見を真摯に受け止め、市教委としましても、今後とも研修等を重ねながら、教職員のモラル向上や規律保持及び資質の向上に継続して取り組んでまいります。</p>
2	<p>P22 教職員の働き方改革</p> <p>教職員の長時間労働の原因の一つに、保護者対応がある。理不尽な保護者に対して、学校だけでなく教育委員会も毅然として取り組む姿勢を打ち出すべきではないか。</p>	<p>学校教育活動に際しての、保護者等からの様々な訴えやご意見等に対する対応につきましては、現在におきましても学校任せにせず、必要に応じて教育委員会として以下のように組織的に対応しているところです。</p> <p><現況における対応></p> <p>①まず、当該校において対応することを基本としますが、案件によっては、市教委が連携して対応したり、場合によっては、保護者から市教委に対して直接ご意見をいただくことがございます。</p> <p>②保護者等からの訴えやご意見が適正・適切なものであるかについては、学校や市教委が当該保護者等をはじめとして、関係する児童生徒等に対して十分聞き取ったうえで、判断を学校任せにせず、必要に応じ</p>

		<p>て、関係機関や専門機関に相談しながら、市教委として見解を示すこととしております。特に学校だけでは対応が困難な案件につきましては、弁護士や精神科医、臨床心理士、警察関係者等で構成する「日田市学校問題支援チーム」に解決策を諮りながら対応しております。</p> <p>③これにより、保護者の訴えやご意見が、適正なものでない場合には、必要に応じて、学校に代わって丁寧に説明を行いながら、毅然と対応しており、今後も引き続き同様に対応してまいります。</p> <p>これらを踏まえ、あらためて「保護者対応」について実施方針の中に明記することは行いませんが、市教委としましても、市内全小中学校に導入しておりますコミュニティ・スクールの機能の活用をはじめとして、学校、関係機関と連携しながら引き続き学校問題の解決に向けた組織的対応に取り組んでまいります。</p>
3	<p>P24 家庭・地域と協働して取り組む学校改善の推進</p> <p>在校生のいない地域住民の、学校への意識は非常に低い。また最近、保護者のエゴから、子供会、登校班の廃止という話を他市ではよく聞く。1歩踏み込んだ取り組みをすべきではないか。</p>	<p>地域住民の学校経営や教育活動への参画・協働の推進につきましては、現在、市内小中学校におきましては、天瀬地区のみがPTA組織としておりますがそれ以外の地区の26校(87%)が校区の一般家庭も会員となつていただく育友会組織となっております。</p> <p>このため、学校教育に関する取組、成果や課題、育友会活動の予算の執行状況等について、学校便りや育友会総会資料等により自治会の回覧板等を通してきめ細かに情報発信しており、地域の方々への学校教育活動へのご理解ご協力をいただいているところです。</p> <p>さらには、令和2年度までに市内全小中学校に導入しました「コミュニティ・スクール」におきましても、地域住民の参画をさらに進めるため、各コミュニティ・スクールに、「学習支援」、「環境整備」、「学校安全」等、課題</p>

		<p>ごとに作業部会を設けながら、具体的取組を推進していくこととしております。</p> <p>これらを踏まえ、あらためて今回ご示唆いただいた内容について、実施方針の中に明記することは行いませんが、市教委としまして、今回いただきましたご意見を参考に、学校ホームページ等を活用しながら、地域の方々からの学校教育活動に対する理解や協力がより充実するよう各学校にはたらきかけてまいります。</p>
4	<p>ボルダリングができる施設を作ってほしい。作るなら、九州最大級とか、注目されるような規模が望ましく、それにより人が集まり、地域活性化にも繋がると思う。</p> <p>いっそのこと九州最大級のスポーツテーマパーク（フットサル場、3on3 場、ハーフパイプのあるスケボー場など、オリンピック競技や若者に人気のスポーツができる場）を作ると良いと思う。</p> <p>また、子供は遊びで身体を作ると考えているので、中津市の大貞公園や那須高原にあるような大規模遊具があると、運動のきっかけにもなるし、ファミリー層にもウケると思う。</p> <p>とにかく作るなら日本一を目指す規模が良いと思う。夢つり大橋みたいに。</p>	<p>ボルダリングや、スケートボードなどはオリンピック競技として若い世代を中心に競技への関心も高くなってきております。</p> <p>本市におきましては、平成 26 年度に総合運動公園内にスケートボード場を整備し、週末には、多くの方にご利用いただいておりますが、今回、ご意見を賜りましたボルダリングを含むスポーツテーマパーク施設はございません。</p> <p>本市といたしましても、市民のスポーツ推進に向けた環境整備は大変重要であると認識しており、現在、既存施設の計画的な改修等に取り組んでいるところでございます。</p> <p>しかしながら、新たな施設を整備するためには多額の費用を要し、その他にも、場所の確保、市民ニーズの把握、安全性及び近隣への影響等を総合的に検討することが必要となってまいります。</p> <p>そのため、今後につきましては、上記の考え方に基づき、いただきましたご意見も参考にしながら、限られた財源の中で緊急性や優先度を考慮しながら優先順位をつけ、計画的な施設整備に取り組んでまいりますので、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。</p>